

4月27日

テーマ：「マナ」

聖書箇所：出エジプト記16章1節～31節

◆今日のみことば

“イスラエル人はこれを見て、『これは何だろう』と互いに言った。彼らはそれが何か知らなかったからである。モーセは彼らに言った。「これは、主があなたがたに食物として与えてくださったパンです。」

出エジプト記16章15節

◆メッセージ

私たちが毎日生きていくために、なくてはならない物は何でしょう。食べ物、着る物、住む家などです。元気な心と体のためにバランスのよいおいしい食事。暑さ寒さを防ぎ、体を守る洋服。安心して眠り、暮らす家。これらの一つがないだけでも、すぐに困ってしまいます。

エジプトを出、海を渡ったイスラエルの人々はシンという名の土地に着きました。ゴツゴツの岩山、干からびた地で川もなく、木や草もない荒れ果てた所。昼間は暑く、夜は寒く、食べ物がなくて、お腹はペコペコ。疲れてぐったりでした。「奴隷だったけれど、エジプトに居た時の方がまだ良かった、こんな所で飢え死にしそうだ」と文句を言いました。その時、神さまは天からパンが降るようにしてくれました。朝、起きて外に出てみると地面一杯に白い霜のような、うろこの



ように見える物がありました。この天から降ってきた食べ物、パンを人々はマナと呼びました。神さまはこのマナを毎日、必要な分だけ降らせてくれました。礼拝の前の日には、二日分のマナが降り、次の日はマナのために働くことなく神さまを礼拝しました。

食べる物がなくお腹がペコペコだったので、マナが与えられてイスラエルの人々は大喜びし、神さまに感謝して

食べました。今はマナはありませんが、聖書の言葉があります。私たちが食べ物によって元気になる、体が成長します。それとおなじように、私たちの信仰は聖書の言葉で成長し、強くなります。私たちが生きていくための食べ物、聖書の言葉、全ての必要な物は全部神さまが与えてくれます。

◆お祈り

「体のために食事を、信仰のために聖書の言葉を与えてください。必要な物は全部、神さまがくださることを感謝します。」

(勿来キリスト福音教会伝道師 住吉美和子)